

③哲学対話「バランス」(感想)

E: はい、あの、本日も、ふふ、一応スタートとしては第二期だと思うんですけど、何も変わりなく楽しかった、ふふ(笑)。あの、なんていうか、最初テーマをもらう、いつもそうなんですけど、テーマをもらうと、なんか頭がちょっとう固く動くので、あの…自転車のね、とか、やじろべえの、あの、たとえばすごくわかりやすかったし。ああ、と思って。なんかこう自分がいつも思ってるもやもやとしたものが、ほかの人が言葉にしてもらえたのが、すごくやっぱり、ああやっぱここはそれがいいんだなと思って。改めてまた二期目の、あの、楽しみを、あのこれからも楽しんでいきたいと思います。ありがとうございました。

D: あの、いつも思うんですけどね、ここ、あの、お題いただいてもね、あんまりよく見なくて、よく見て、それ、そのことを考えようと思ってもなかなかね、なんか、あの、話まとまらなくて。ここへ来るとね、皆さんそれぞれみんな自分の子供とかの、今までのことを絡めてお話になるでしょう。それがすごく楽しみで。バランスって、まあここに書いてあるけれども、この、から、いろんなことがこう広がって行って、最後その親子の老人ホームの話ぐらいだとか、お父さんへの不満とかで終わって(笑)。まあ、ちょっと、今日も楽しい1日やったなと思って(笑)。ありがとうございました。

A: 私は、だからこう、ここへ…私自身の生活でいうと、ここへ来ても来なくても、私は何も変わらないんやけれども、やっぱり、ここに来て、いろんなお話をして、聞いて…いろんなことを聞くこと、で、知らない間にね、彼に対してのバランスがとれてたんやな、って自分で。その、おっしゃるように初めここに来たときは、ほんとに私も子供の小さいときのこととか、自分がどうやって育ててきたっていうことを思い出す場所やったのが、こっだけやっぱり長い時間ここで、いろんな話をしてくると、私のその思い出も成長してきて。今の彼に、につながってんねんね、ここのお話が。だから、このなかで小っちゃいときは、親やし子供やから、は…別々にいるわけにもいかないから、つねに一緒にいて。小っちゃいから、力づくで抱きかかえてその場から逃げ去ることもできたけど、もうこっだけ大きくなると、もう向こうのほうが力が強くなって、私の力ではその場から動かせられないねんね。動いてもらわないと、動けない状態までいまもう来ちゃって。で、あの、前はやっぱりその、いつもいつも一緒やから、もうしんどいしんどいっていう、自分の時間もなくてしんどいしんどいという思いがあったのが、最近は大きくなってきて、離れることをしようと思ったらできると思って、その離れてる時間もつくりながら、反対に、今、私はあの人とすごく一緒にいたいっていう気持ちがあつて。だから、いつも一緒に遊びに行こうとして。言うように、土曜日、彦根城、じゃない、姫路城に行ってきます、今週土曜日、みたいな。だから、で、なんかこうすごく、彼と出かけることが楽しい…くなってるんですね今ね。で、ついでに下の子も、ついてくるらしいので、あの親子で、なんか最近を、こんなに大きくなってから親

子で出かけることが多くなって。あの、すごくそれがそれで楽しいのと、自分も、もう古い先何年かしたらもう動けなくなる歳になるので、今しかない、遊ぶのは今しかない、動けるのは今しかない、と思うから、余計にこの時間に、彼と一緒にいろんなところへ行って、楽しかったって思い出を、いっぱい作りたいて、今思ってるんです。だから、ここへ来てた時間が、私の彼との思い出もこう、ここと一緒に成長してきてて。それが自分のなかでのバランスやったのかな、って。ちょっと今日、お話を聞きながら思いました。